

2020年7月17日

株式会社ゼロ

MaaS分野に対する新しい取り組みのお知らせ

株式会社ゼロ(本社:川崎市幸区、代表取締役社長:北村 竹朗)のグループ子会社である株式会社ジャパン・リリーフ(本社:東京都港区、代表取締役社長:般若 真也、以下「ジャパン・リリーフ」という)は、株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:石川 雄三、以下「J:COM」という)がMaaS(Mobility as a Service)分野の一環で、同社のセールススタッフ向けにオンデマンドモビリティサービスの実証実験を開始するにあたって、自家用自動車管理請負契約を締結することになりましたので、ここにお知らせいたします。

1. 背景

昨今、高齢化の加速に伴う交通弱者の増加、公共交通機関の利用者減少に伴う空白地帯の発生、ドライバー不足などの社会問題解決策の一つとして、新しいモビリティサービスに注目が集まっております。ゼログループは、新しいモビリティサービスに関連した事業の先駆けとして、J:COMが将来の商用化を見据えて手掛けるMaaS分野への取り組みに対して、ゼログループのインフラを最大限に活かしたサービスの提供を行ってまいります。

2. 当社グループの提供内容

J:COMは、2020年7月16日よりJ:COM 東京 東エリア(東京都練馬区など)、J:COM 堺(大阪府堺市など)において、同社のセールススタッフ向けにオンデマンドモビリティサービスの実証実験を開始いたしますので、ジャパン・リリーフは運行管理サービス(ドライバー役務など)を提供するにあたって、J:COMと自家用自動車管理請負契約を締結いたしました。

3. 今後の取り組み

今後、ゼログループは運行管理サービスの提供だけでなく、自動車に関わる付帯サービスの提供(保守メンテナンス・車両保管・洗車、清掃など)など、インフラを最大限に活かしたサービスの提供を手掛けてまいります。

また、新型コロナウイルスの影響により感染症対策を含めた配慮が求められる一方、新しい生活様式が広がりつつある中で新しいモビリティサービスの形が模索されております。ゼログループは、モビリティに関連したさまざまな社会問題の解決、そして新たな価値を創出してまいります。

本件に関するお問合せ先: new-business@zero-group.co.jp

担当:グループ戦略本部 事業開発部 佐野 彰宏

以上